

区長あいさつ

区民の皆さまにおかれましては、日ごろから、区政の推進にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび、「令和」という新しい時代の幕開けとともに、これから目指すべき中区の将来像とその実現に向けた令和2年度から5年度までの中長期の取り組みを示した、「中区将来ビジョン」を策定いたしました。

中区はおよそ110年前に誕生し、それ以来、常に名古屋の政治・経済・文化の中心として発展を続けてきました。単なる市内の一行政区にとどまらず、名古屋の顔として輝かしい発展をとげております。

中区の歩みは名古屋の歩みと言っても過言ではありません。名古屋の顔としての中区の歩みをこれからも一步一步、着実に進めるため、この将来ビジョンに掲げられた長期目標「いつまでも輝きつづける中区をめざして」全力をそそぐ決意であります。

また中区は、人口が約9万人という比較的小さな区でありながら、そのうち1割超の区民が外国人であり、最近では多文化共生が課題となっています。多文化共生とは、「国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的差異を認め合い、対等な関係を築きながら、地域社会の構成員として共に幸せに生きていくこと」です。

市内で最も外国人比率の高い中区がリーダーシップをとり、真に住みよい地域社会を実現しながら、日本人にとっても外国人にとっても、様々な方々から「中区に住んでよかった」「また中区に来たい」と言っていただけのような取り組みを進めてまいります。

今後も、中区に対するあたたかいご支援とご協力をお願いいたします。

令和2年4月1日 中区長



目次

	ページ
▶ 区将来ビジョンについて	P.1
▶ 区の概要	P.2
▶ 区の特性と課題	P.3
▶ 区の将来像	P.5
▶ 施策1～16	P.6
▶ 中区に關係する本市の主な計画	P.14

区将来ビジョンについて

▶ 位置づけ

名古屋市が策定する「名古屋市総合計画2023」にあわせて、中区が策定する中長期の将来計画です。

▶ 区政運営方針との関係性

中区が取り組む具体的な事業内容、取組み結果などは毎年度策定する「区政運営方針」に掲載し、区将来ビジョンの進行管理を行います。

▶ 計画期間

令和2年度～令和5年度

